

平成22年4月 教育研究評議会議事録

I. 日 時：平成22年4月15日（木）14時00分～15時20分

II. 場 所：事務局第一会議室

III. 出席者：齋藤学長、山本、北村、野波、嶋津、池田各理事
瀧澤、安孫子、大橋、正木、木庭、石田、小林、中谷、西田、張ヶ谷、
林、河野、久世、野本、工藤、舟島、新倉、野村、高垣、山田、長澤、坂本、
井上、宮崎（美）、前野、小林、落合、白澤、山口、宮崎（勝）、西村、中村
各評議員（38名）

陪 席：来栖監事

（欠席者：尾形、野口、土屋、伊藤 評議員）

IV. 前回教育研究評議会議事録について
原案どおり承認された。

V. 審議事項

1. 学長選考会議委員の選出について

学長から、学長選考会議委員の選出について教育研究評議会申し合わせに基づき、学長選考会議委員3名及び補充候補者7名の選出を行いたい旨提案があり、事務局から投票方法について説明があった後、投票が行われた。（投票者数38人、不在者投票者数3人）

選挙管理責任者（木庭評議員）から、以下のとおり当選者3名の報告があった。

大 橋 一 世
尾 形 隆 彰
木 庭 卓 人（五十音順）

引き続き、選挙管理責任者から以下のとおり補充候補者7名の報告があった。

1. 河 野 陽 一
2. 西 田 篤 司
3. 舟 島 なをみ
4. 西 村 靖 敬
5. 安孫子 誠 男
6. 高 垣 美智子
7. 瀧 澤 文 雄（得票順）

最後に、学長から、上記の選出者について教育研究評議会として確認したい旨発言があり、了承された。

2. 国立大学法人千葉大学の組織に関する規則等の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学の組織に関する規則等の一部改正（案）について審議したい旨提案があった後、嶋津理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

3. 千葉大学名誉教授の選考について

学長から、千葉大学名誉教授18名の選考について審議願いたい旨提案があった後、候補者の業績等に対して意見・質問等を求めた。

終了後、学長から、出席者の3分の2以上の同意の取り方について投票により行いたい旨提案があり、了承された。

続いて、学長から、投票方法について説明があった後、投票を行った結果（出席者総数38人、投票総数38票、出席者の3分の2の数26）、候補者全員について出席者の3分の2以上の同意が得られたため、名誉教授として選考された。

最後に、学長から、名誉教授称号記授与式は5月14日（金）に行う予定であるとの案内があった。

VI. 報告事項

1. 中期目標・中期計画・平成22年度計画について

山本理事から、中期目標・中期計画・平成22年度計画について資料に基づき説明があった。

2. 平成22年度千葉大学入学状況について

北村理事から、平成22年度千葉大学入学状況について資料に基づき説明があった。

3. カルト勧誘予防対応研修会について

北村理事から、カルト勧誘予防対応研修会について資料に基づき説明があった。

4. 情報化推進企画室主催「情報化月例セミナー」について

野波理事から、情報化推進企画室主催「情報化月例セミナー」について説明があった。

5. その他

(1) 卒業要件の変更手続について

北村理事から、卒業要件の変更手続等について説明があり、遺漏のないよう周知徹底願いたいとの要請があった。

(2) 千葉大学 Moodle の利用方法について

北村理事から、千葉大学 Moodle の利用方法について資料に基づき説明があった。

(3) 「女性研究者支援モデル育成」事業について

嶋津理事から、「女性研究者支援モデル育成」事業について資料に基づき説明があった。

(4) 千葉大学柏の葉カレッジリンク・プログラム公式ガイド「市民のチカラ」の活かし方について

高垣環境健康フィールドセンター長から、千葉大学柏の葉カレッジリンク・プログラム公式ガイド「市民のチカラ」の活かし方について資料に基づき説明があ

った。

(5) 教育情報化に向けての提言について

野波理事から、資料に基づき教育情報化に向けての提言について説明があった。

以 上